

③ 船橋県民の森

都市近郊に残された貴重な森、市民が身近に自然に親しめる森林公園

【概要】都市近郊に残された貴重な森を活かし、市民が身近に自然に親しむことができる県民の森。植林されたスギ、ヒノキを中心に広葉樹が混じる約15haの森には、縦横に自然観察路が整備され、四季を通じて森林浴と自然観察が楽しめる。

【森林の特徴と見所】

千葉県立船橋県民の森は、船橋市の中心部から約10kmに位置し、千葉県内6か所にある県民の森の中で、唯一、都市の近郊にあり、市民が身近に自然に親しむことのできる憩いと安らぎの場として、昭和53年（1978）に開園された。

約15万haの森は全域がほぼ平坦で、植栽されたスギ、ヒノキ、サワラの針葉樹と、イヌシデ、コナラ、クヌギ、コブシ、ヤマザクラなどの落葉広葉樹やシラカシ、アカガシ、スダジイなどの常緑広葉樹が混じる北総台地に特有の雑木林の様相を呈している。観察路沿いや広場には開園にあたり新たに植えられたトチノキ、ケヤキ、イロハモミジ、ソメイヨシノ、イチョウなどが森に彩を添えている。

森の一部は農家の畑地に接し、のどかな里山

景観が残されている。森の中には、江戸時代の野馬除け土手の跡が残り、その昔この一帯が牧場であった歴史がしのばれる。

四季を通じて、多くの自然観察や野鳥観察会が開かれるなど市民に親しまれているほか、集いの広場や運動広場、フィールドアスレチック、バーベキュー施設などを備えており、グループや家族で楽しみながら一日を過ごせる場となっている。

【コース紹介】

森の中には、木の実の森、イヌシデの森、キノコの森、モミジの道などを巡る自然散策路が縦横に整備されている。また千葉県「健康と癒しの森30選」に選ばれたこの森には「セラピーコース」が設けられており、自然を堪能しながら森林浴ができる。

【船橋県民の森提供】

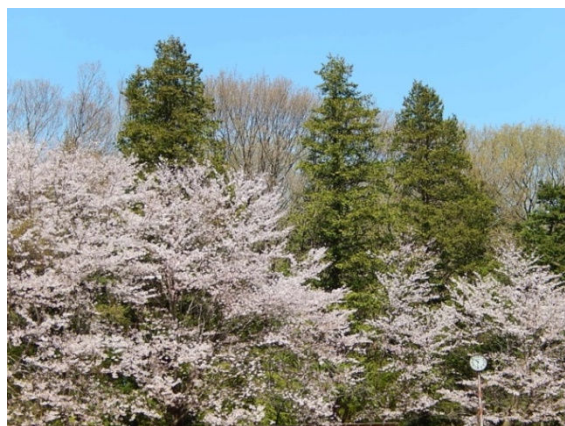




南口入口



森と畑地の道



集いの広場のサクラ



自然観察路



モミジの道

コースで見られる主な動植物等

【木本類】高木層にスギ、ヒノキ、サワラ、アカマツ、イヌシデ、クヌギ、コナラ、シラカシ、アカガシ、ヤマザクラ、コブシ、エゴノキ、イイギリなど、中低木層にシロダモ、ヒサカキ、アオキ、ヤマコウバシ、ウグイスカグラなど、林床にヤブコウジ、フユイチゴ、バライチゴなど、開園に際して植栽されたものとしてケヤキ、トチノキ、イチヨウ、イロハモミジ、ソメイヨシノなど。

【草本類】キンラン、ギンラン、ホウチャクソウ、マムシグサなど。

野鳥は1年を通してシジュウカラ、エナガ、ヤマガラ、コゲラなど、季節によりキビタキ、トラツグミなどが観察できる。

【一口メモ】

交通アクセス：JR 船橋駅北口よりバス小室駅行き・豊富農協前行き、又は新京成三咲駅よりバス小室駅行き・豊富農協前行き、セコメディック病院行きに乗車、ともに「県民の森」で下車

野外講座企画のための情報

FS 指数： 水平距離： km

トイレ：集いの広場付近に2か所

昼食場所候補：集いの広場

安全確保上の留意点：季節によりスズメバチ

近隣の見所：特になし